

第78回尼崎市文芸祭 審査結果【俳句】

審査結果	作品	住所	氏名
一席(市長賞)	吊しのび正面決まるまで廻る	三重県	平田 冬か
二席(教育長賞)	海ほおずき鳴らしつつ待つ父の船	熊本県	田中 美津子
三席(理事長賞)	一日に何度も覗く蛍籠	兵庫県	岸下 庄二
選者特別賞	ばあちゃんのつくるジャムいちごゴロゴロ	兵庫県	松井 紗愛
朝日新聞社賞	小児病棟道化師の来る聖夜	兵庫県	桃原 晴美
神戸新聞社賞	ポンと鳴るワインのコルク星祭	大阪府	戸川 富士子
産経新聞社賞	大根の白の重さを干しにけり	兵庫県	上田 守
毎日新聞社賞	気に入りの夏帽も入れ納棺す	兵庫県	河田 智代
読売新聞社賞	直会の最後は祖母の零余子飯	奈良県	荻野 隆子
佳作	道草を覚えし児らや梅は実	兵庫県	木下 秀信
佳作	誇しく下げし老舗の夏のれん	愛知県	小川 弘
佳作	われ遂に白寿越えたり終戦忌	大阪府	田島 竹四
佳作	点滴の等間隔の秋思かな	東京都	石川 昇
佳作	三歳に耳打ちさるる蝶の昼	大阪府	大角 泰子
佳作	簾して風の微塵に日の微塵	兵庫県	前田 容宏
佳作	駄菓子屋の婆の電卓蟬しぐれ	秋田県	加藤 隆二
佳作	満ち潮の河口の匂ふ夜店かな	兵庫県	立脇 みさを
佳作	海よりの風連れてくる初燕	大阪府	内野 昌子
佳作	墨の香の手を洗ひけり桜餅	兵庫県	渡邊 芳翠
佳作	淡路より雨後の風来る青すだれ	兵庫県	北前 波塔
佳作	愚痴話聴いてる素振りおでん酒	東京都	鈴木 英晴
佳作	雨音の藍を集めて濃紫陽花	三重県	小林 弥生
佳作	草いきれ纏ひて猫の帰りけり	兵庫県	松下 孝裕
佳作	蜘蛛の囿や前に進めぬ恋をして	兵庫県	藤原 一恵